

# 緑亜紀の蝶

石牟礼道子——自分にきかせる童話

空と

海と

島々と

夢見神

三千世界のいのちは

わたし

潮が満ちて

貝が生まれて

木々が生まれて

娘とペラが生まれた

出演

夢見神（ふるま）神のお婆さん

白いお使い蛇・舞 なかええみ

ベラの魚・コロス 坪井 美香

ベラの魚・コロス 渡部 美保

ベラの魚・コロス 戸室加寿子

作曲・三味線 佐藤 岳晶

吹き物 設楽 瞬山

打ち物 橘 政愛

衣裳 細田ひな子

照明 八木沢 淳

舞台監督 島本 和人

3/11

(水)

昼15時

夜19時開演

(各回とも30分前開場)

○入場料 4500円 ○会場 鏡仙会能楽研修所

○お申込 アトリエ花習 TEL 090-9676-3798

2020年 2月10日は石牟礼道子三回忌、3月11日は誕生日。いのちのはじまりにさかのぼる音楽詩劇

最初にひらいた花は 海の上の蝶々じやなあ

与那国ぬ情 遺言葉ど情

生命ぬある間や 問合いしやびら

ああこれは、この世でたったひとつでもよい、

いのちのある間に、どうしてもききたいものだと思っておった、

うたというものではあるまいか。

石牟礼道子「緑亜紀の蝶」より

石牟礼作品は詩と歌と劇が一体化した芸能の力に満ちている。それは声になり歌になることを待っている。その為に2017年石牟礼さんの卒寿の誕生日に「石牟礼道子劇場―浄瑠璃「不知火」座」を立ち上げ、浄瑠璃芝居「六道御前」(「西南役伝説」より)を初演、4月には石牟礼道子さんに上前上演しご覧頂いた。

このたび三回忌にあたり、石牟礼道子全詩集から新たに長編詩「緑亜紀の蝶」と「魚とりパントマイム」「原初よりことば知らざりき」を構成し上演する。出演には石牟礼世界に深い思いを持つ俳優と舞踊家、作曲、演奏家が集う。各々豊かな表現力をもつ俳優の新井純、坪井美香、渡部美保、戸室加寿子、舞踊家・俳優のなかええみ、石牟礼作品を多く作曲してきた地歌三味線の佐藤岳晶、吹き物の設楽瞬山と打ち物の橋政愛の皆さんで、石牟礼作品の豊穡なアニメズムと浄瑠璃世界を表現します。

私たちは石牟礼道子さんのうたを歌い継いでいきます。 笠井賢一

いのちは生まれて死に再び生まれて繋がる 祝言と鎮魂の連鎖 鎮魂のなかに祝言が生まれ 祝言のなかに鎮魂が兆す

いのちの源に遡りいのちの再生を願う音楽詩劇の上演

混迷の時代を照らす力と鍵は、自然と共生し、生物の眼差しを自らの命に取り込み、それを表現できる方言の豊かさをもち、東北花巻の宮澤賢治と九州水俣の石牟礼道子にある。これからも賢治の曼荼羅世界と石牟礼道子の浄瑠璃世界を両輪のように上演していきます。

石牟礼道子作品浄瑠璃芝居「六道御前」

2月28日(土) 13時半、18時

成田スカイタウンホール

入場料:3500円

問合せ:成田アートアクション0800-5192-5241

宮澤賢治劇場 第二回

「宮澤賢治の詩と音楽により生涯をたどる」

1月18日(土) 14時、18時

宮澤賢治劇場 第二回

「鹿踊りのはじまり」・「水仙月の四日」

2月15日(土) 14時、2月16日(日) 14時

六本木ストライプハウスギャラリーB1

入場料:各回3000円、通し券5000円

問合せ:アトリエ花習090-9676-3798



石牟礼道子

1927年、熊本県天草に生まれ、水俣で育つ。詩人。作家。1969年の『苦海浄土わが水俣病』は、水俣病事件を描いた初の作品として注目され、

第一回大宅壮一ノンフィクション賞に選ばれたが、「いまなお苦しんでいる患者のことを考えたらもう気がなれない」と辞退。1973年マクサイサイ賞、1993年「十六夜橋」で紫式部文学賞、2001年度朝日賞を受賞。「はにかみの国―石牟礼道子全詩集」で2002年度芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。2002年、03年、04年と、新作能「不知火」(演出笠井賢一)が、東京・熊本・水俣で上演され、高い評価を受ける。「石牟礼道子全集不知火」が藤原書店から刊行される。その後も著書の刊行が続き、天草島原事件を描いた畢生の大作「完本春の城」を刊行。2018年9月10日逝去。

生まれ育った豊穡な海や山との深い交歓のもたらす魂の輝きと、現代の汚毒に倒れた受苦の人々の声なき声を、一身に引き受けて書かれた石牟礼作品は、この後いよいよ重要さを増し、それらを読み解くことで、終末の相を呈している世界の再生の可能性が指し示されるであろう。

2020年3月11日(水)

昼15時 夜19時開演(30分前開場)

入場料 4500円 (全席座椅子付・自由席)

会場 鎮仙会能楽研修所

〒107-0062 東京都港区南青山4-21-29

TEL 03-3401-2285

銀座線・千代田線・半蔵門線「表参道駅」

A4出口より徒歩3分

お申し込みアトリエ花習

TEL 090-9676-3798

FAX 044-9889-0133

メール mail@atelierkashu.com

石牟礼道子劇場―浄瑠璃「不知火」座公演  
後援/藤原書店

